

April
2025



ENGLISH TUTOR

sanaeigo 通信

Vol. 135

発行者

にしむらぎなえ

私事で大変恐縮ではございますが、この春、患息が大学を卒業し4月から社会の一員として労働することとなりました。小学校の修学旅行のしおりに書かれた夕食の献立を見て、『とりぞく』と『しょうす』って何だろうと心配そうにしていたあの子がスーツを着て電車に乗って仕事に行くそうです。何とかなるものですね。おかげさまで今ではちゃんと、鳥賊と小豆を正しく読めるようになりました。これまでに学んできた事がどのように生かされていくのか、また生かすことができるのか、遠くから見守りたいと思います。

What I think about when I think about English.

毎月ひとつ、何かしら【英語のこと】を書きます

一体いつから宿泊施設や観光地などで働く人たちが、訪日観光客のことをインバウンド inbound と呼ぶようになったのでしょうか？とにかく、やれ経済効果だ、ジャパニーズ Omotenashi だ、と賑やかにやっているようですが、旅行者を受け入れ楽しんでもらって、財布のひもを緩めて頂くのに必要なのは、やっぱりコミュニケーションじゃない？という事で、小さな英語教室をやらせてもらっている私のところにもこれまでに何回か飲食店関係者やホテルにお勤めの方から相談を受けたり、実際にレッスンを受講いただいたりということがありました。準備も何もなく、ただ両手を広げ『さあ、いらっしゃいませ』ではあまりに適當、だからといって母語以外の言語で意思疎通を図り、願わくは、日本での(釧路での)滞在が『良かったよ』という思い出をひとつでも持って帰ってもらえたら♡なんて思ったら、とてもじゃない

ですが、それだけの英語力を習得するのに一体何年かかるねん。でもね、発音やイントネーションに自信がないからと言って目の前で鹿せんべいを自分で食べている外国人観光客に何も言えないままでいるのは正解なのでしょうか？「チケットブースクローズドゥ！チケットブースクローズドゥ！！」英語と日本語で【熊本城の入場チケット販売は16時で終了しています】と書かれたお知らせを手にこう叫んでいたおばさま達。決してカッコいい英語ではないけれど日本語ではないというのは明らだし、最低限伝えたい情報は相手に届いているはず。言語を操るためには技術や知識が大事なことは当たり前のことですがそれだけじゃないって事です。



New Class Information 2025

2025年度 sanaeigo グループレッスンスケジュールがほんの少し変更になります。受講生の皆様にとってより通いやすい・続けやすい教室となるよう変化し続けます。

- ① 中学生クラスが3つに増量します
土曜日：13:30・16:30・18:00
- ② 小学生親子クラスは中級・上級の2つになります
土曜日：9:15(中級) 10:45(上級)
- ③ みんなの英会話・応用編 時間が変更になります
金曜日：現 19:00 ⇒ **新 19:30**

*①②は、4月一週目より、③は5月連休明けからの施行です。上記以外のグループレッスンについては、当面は2024年度のスケジュールを引き継ぐものとします。

***全グループレッスンで新規受講生様受け入れ可能！**

実際のクラスにお試し参加(500円)できます



English for Biz-People ビジネス英語入門編

難しい依頼を引き受けることに。どんな返答がいいかな？

「約束はできませんが、やってみます」

I can't promise, but I'll give it a try.

give it a try は新しいことのやる気がある、という時に使う熟語です。発音する時、givila のように give it a の3語を繋げるように読みます。it の語尾の t は l の発音に変化します。アメリカ英語の特徴です。



What's up @ sanaeigo

4/12 (SAT) 英検プレ申し込み締め切り

4/28 (MON) 英検本申し込み締め切り

4/29-5/6 ゴールデンウィークで教室お休みします

5/25 英検一次試験日

